

マスクをつける？外す？

2023年度WEB調査 新型コロナウイルス感染症流行による
親子の生活と健康への影響に関する実態調査より



国立成育医療研究センター 2023年6月

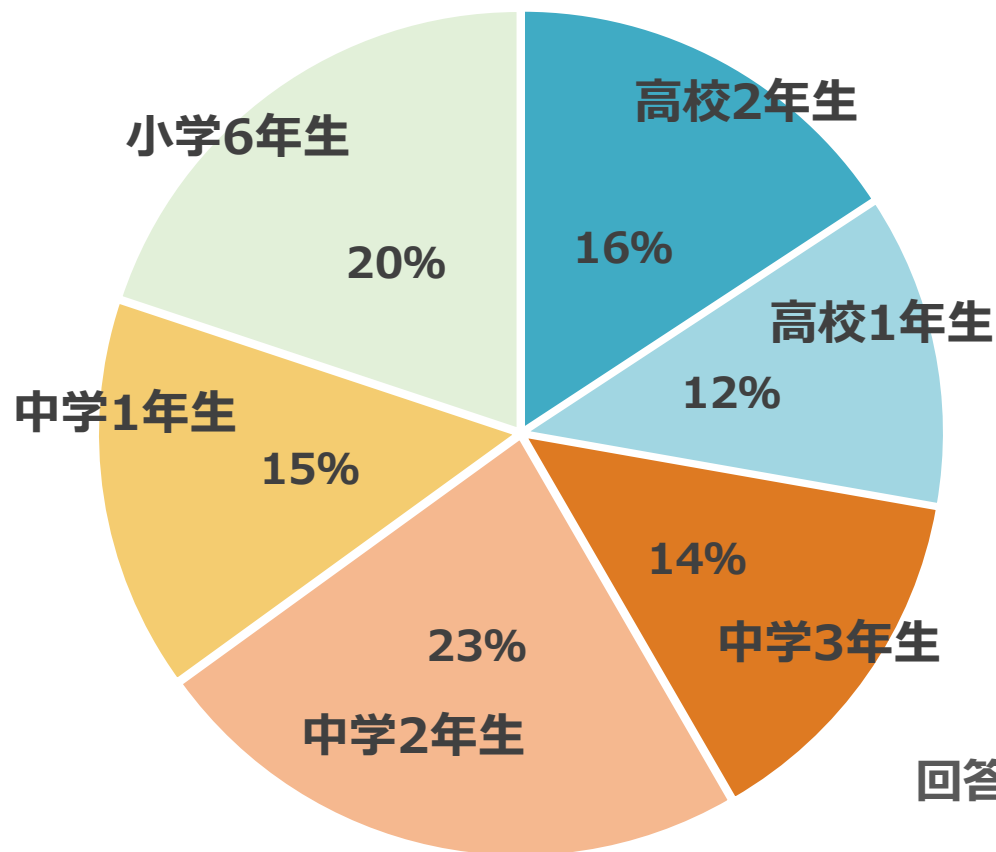
日本学術振興会国際共同事業「新型コロナウイルス流行下における日英の親子の精神的健康とニーズの推移分析から学ぶ」



2023年3月13日から、マスク着用は個人の判断が基本となりました。

そこで、2023年度GW 新型コロナウイルス感染症流行による親子の生活と健康への影響に関する実態調査では、マスクの着用について子どもたちへ質問をしました。

調査時期：2023年4月14日～5月10日



回答者人数 計749名

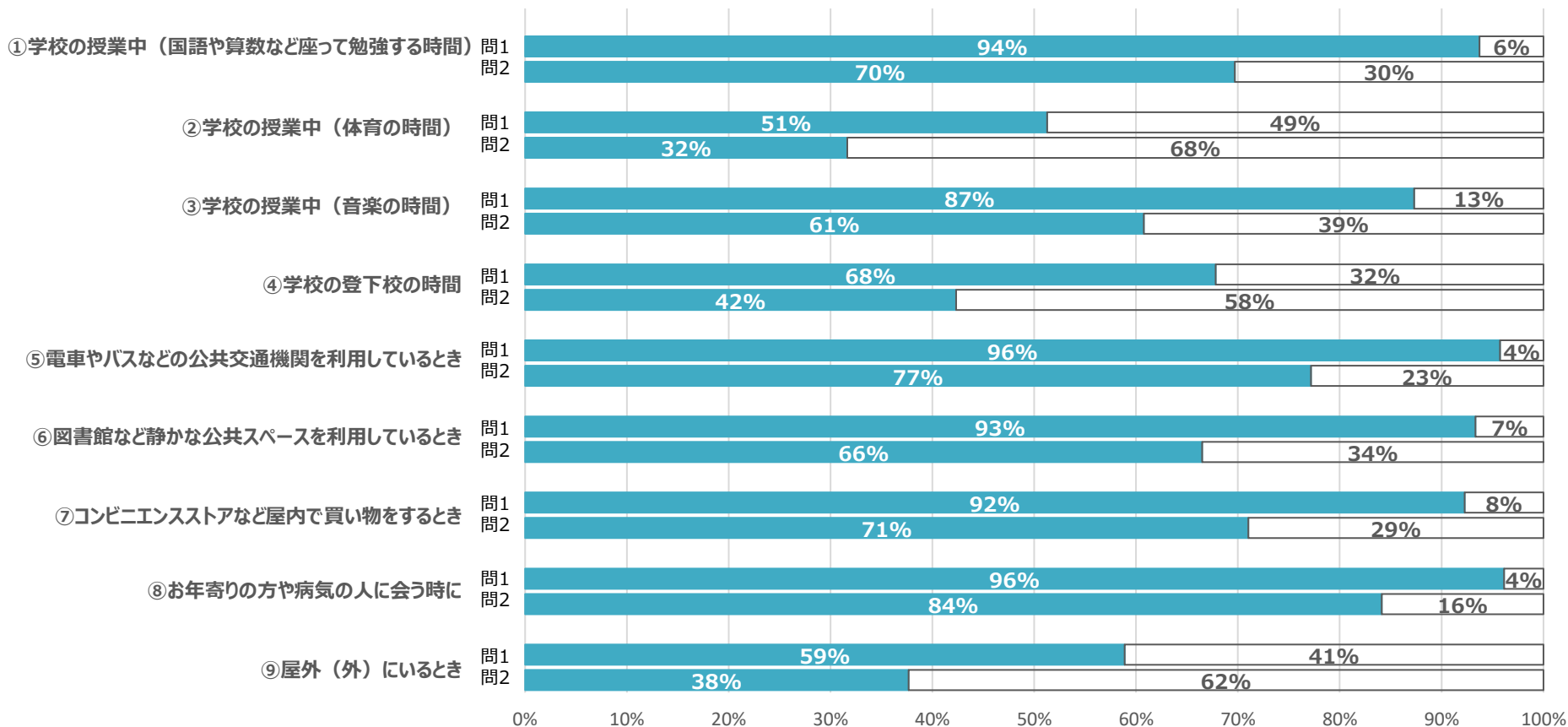
調査にご協力くださったみなさま、どうもありがとうございました



(問1) あなたは以下のような場面でマスクをつけていますか、あるいは外していますか。

(問2) 3月からマスクの着用はそれぞれの人が決めることが基本となりました。本当はあなたはつけたいですか、あるいは外したいですか。

■ 問1 : つけている 問2 : つけたい □ 問1 : 外している 問2 : 外したい

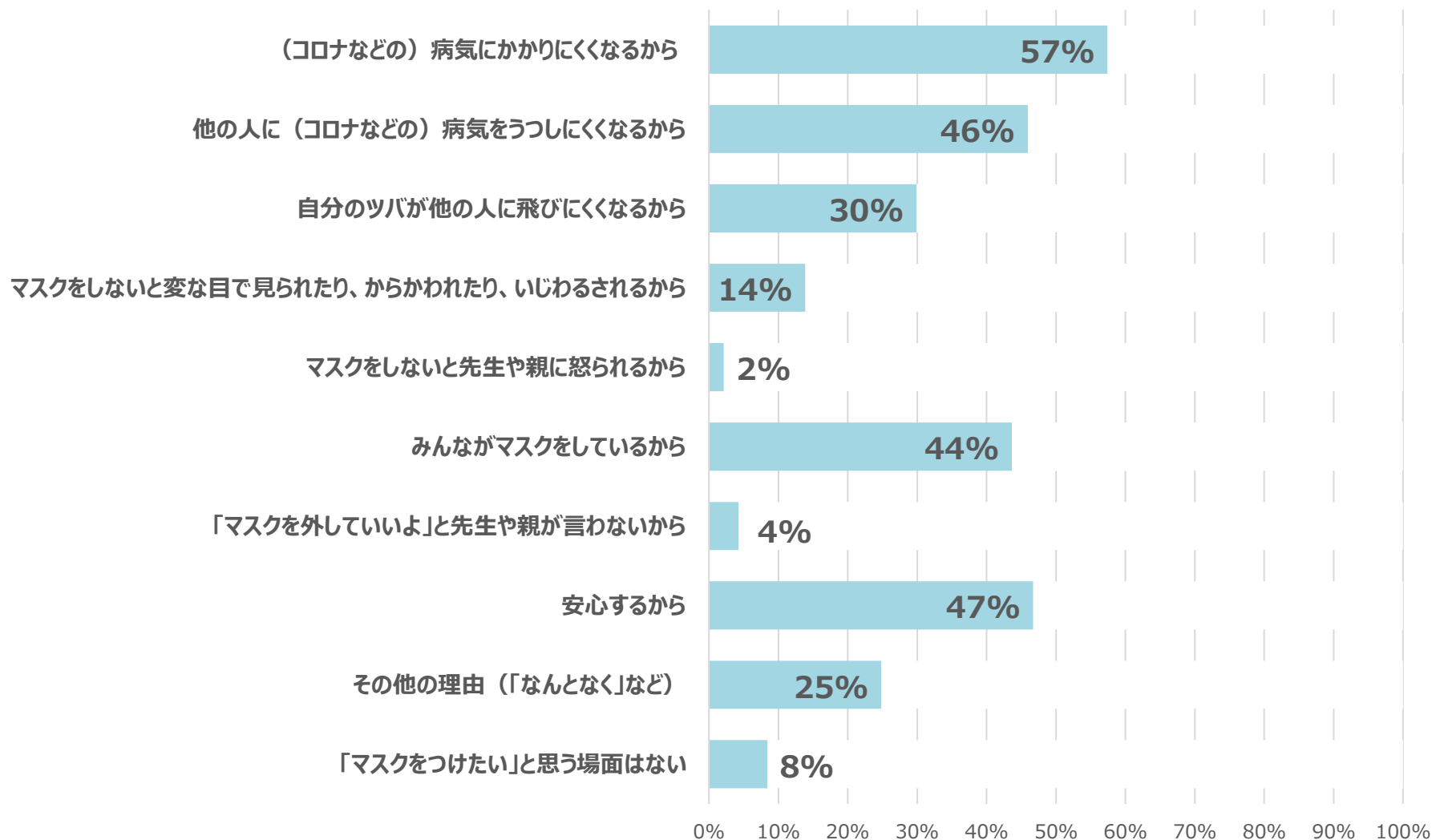


「室内で近い距離で人と接する可能性があるとき」は約9割の子がマスクをつけていました
「体育の授業」や「屋外」では約半分の子がマスクをつけていました



(問2) で「マスクをつけたい」と思った場面について教えてください。

なぜ「マスクをつけたい」と思いましたか？その理由として、あてはまるものをすべて選んでください。

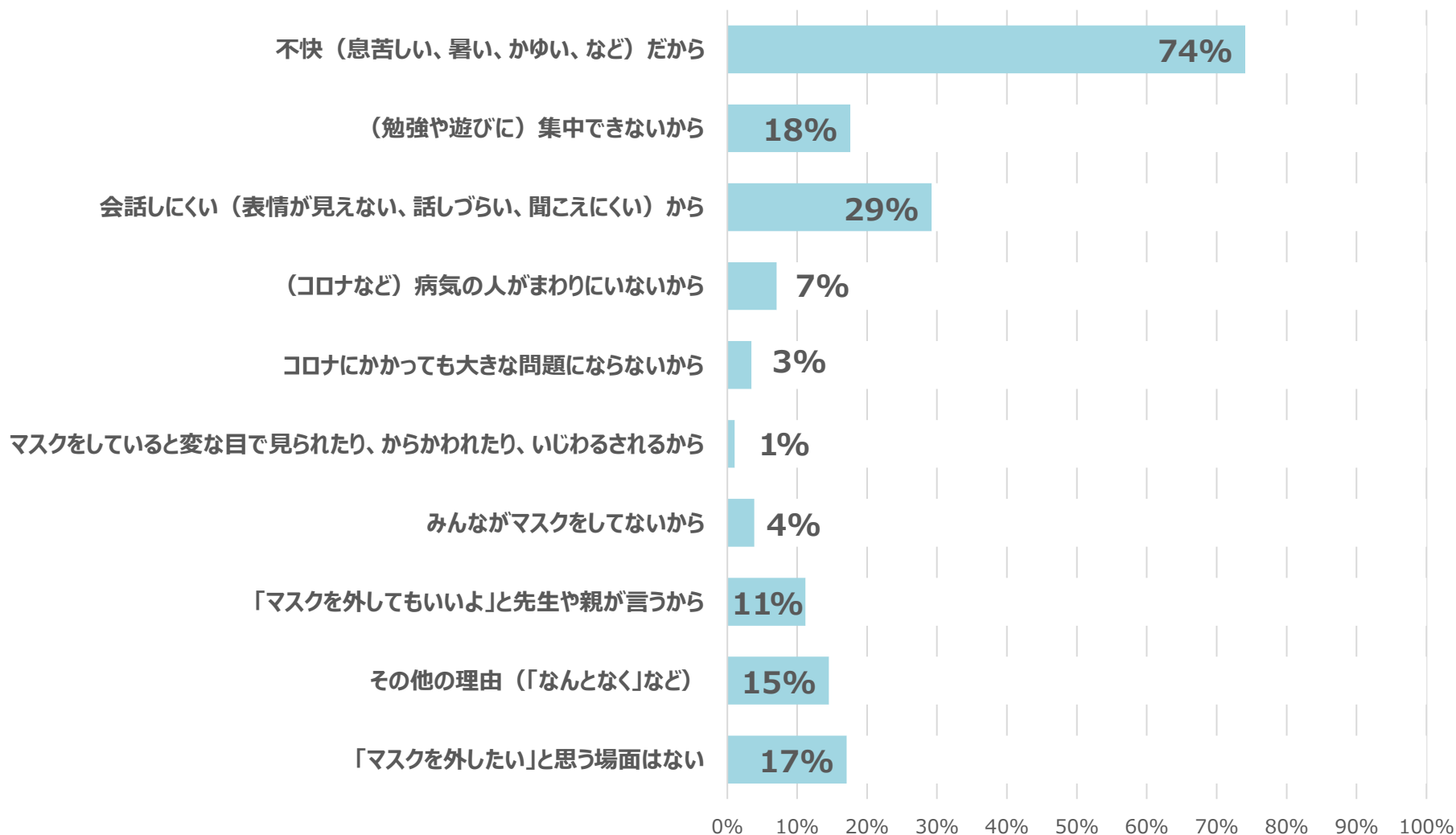


マスクをつけたい理由は、「病気の感染対策」「安心する」「みんなマスクをしている」などでした



(問2) で「マスクを外したい」と思った場面について教えてください。

なぜ「マスクを外したい」と思いましたか？その理由として、あてはまるものをすべて選んでください。



マスクを外したい理由は、「不快」「会話しにくい」「集中できない」などでした



<こどものみなさんへ>

「つけて！」と言われたり、「外して！」と言われたり、ルールが変わっていく中でマスクをどうしたらいいのか考えて決めるのは、なかなか大変ですね。

2023年6月現在は、下に書いたような「・・・した方がよいとき」以外は、一人ひとりが、マスクをつける/つけない、好きな方を選ぶことができるようになっています。

◎ マスクをつけた方がよいとき

自分がコロナなどの病気になったとき、高齢の人や病気の人に会うとき、混雑した場所に行くとき など

◎ マスクを外した方がよいとき

熱中症のおそれがある暑いとき、たくさん運動するとき など

(厚労省HP : https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html)

マスクを外したいのにつけなきゃいけないときや、逆に、マスクをつけたいのに外さなきゃいけないときが、もしあったら、まわりの話しやすい大人（おうちの人や学校の先生）に伝えてみましょう。

外していても大丈夫か、つけていても大丈夫か、だめならどうしてだめなのかも、あなたの意見を大事にしながら一緒に考えてくれるはずですよ。

<大人のみなさんへ>

マスクをつけるか外すかが個人の判断に委ねられるようになりました。

やっと制限から解放される安堵や喜びの一方で、

大人にも、子どもにも、突然自分で決めなくてはいけなくなった戸惑いが生じることも、あるのではないのでしょうか。

今回の調査では、子どもたちがさまざまな場面で、さまざまな理由でマスクの着脱を選択していることや、個人の自由だよと言われて実際に選んでいること、「本当はこうしたい」という願いの間に差があるかもしれないことがわかりました。

それぞれのこどもに「選んでいいよ」と伝えるとき、そこで一回立ち止まり、

こどもの選択を尊重しながらもその背景にある理由や本当の願いと一緒に想いを寄せることができるかもしれません。

あるいは、一度決めた選択が揺らいだり変わったりすることはちっとも悪くないよと、こどもと共有することもできるかもしれません。

本調査が、次にこどもとマスクについて対話をするときの、小さなヒントとなることを願っています。

